

令和8年7月16日

小水力発電と地域課題に関するワークショップを開催します！！

秋田県信用組合（理事長 藤原 保）は、国立大学法人秋田大学と北秋田市と連携し、秋田県立秋田北鷹高等学校の生徒を対象にした、小水力発電と地域課題に関するワークショップを開催します。

北秋田市は豊かな水資源を有しており、小水力発電をはじめとする再生可能エネルギーの活用可能性が高い地域であるにもかかわらず、人口減少や少子高齢化、産業の停滞等様々な問題を抱えています。本事業は、『「高校生が設計するエネルギーの街～小水力発電を起点に、北秋田市の未来を考える探究プログラム』と題し、産・官・学・金が連携のうえで秋田北鷹高校の生徒が主体となり行います。小水力発電を切り口に地域課題を学び、産業・観光・少子高齢化などの視点から北秋田市の未来を考え、市長への提言までを行う全8回の探究プログラムです。

高校生は自分の意見が社会に届く実感を得られるほか、「住む街は、自分たちで創れる」という、自分のまちへの「当事者意識」が芽生えます。次世代の声を政策に反映し、再エネの地域実装促進につなげるなど政策的効果も期待できます。地域の課題をエネルギーから学び、エネルギーで北秋田市が選ばれる街を目指し地方創生・地域活性化に貢献いたします。

詳細については下記ご高覧ください。

↓↓↓

[産官学金で設計するエネルギーの街](#)

<本件に関するお問い合わせ先>

秋田県信用組合

経営支援部（担当 佐藤・浦崎）

TEL:018-831-3551 FAX:018-833-2400

E-mail:keiei@akita-kenshin.jp